平成21年2月13日

各 位

上場会社名　フェローテック
代表者　代表取締役社長 山村 章
（コード番号　6890）
問合せ先責任者　取締役 吉田 勝
（TEL　03-3281-8186）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年11月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

（金額の単位：百万円）

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	43,000	3,700	3,100	1,600	74.66
今回発表予想(B)	38,000	3,000	2,100	1,100	50.68
増減額(B-A)	△5,000	△700	△1,000	△500	―――
増減率(%)	△11.6	△18.9	△32.3	△31.3	―――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	36,625	3,057	2,414	1,903	99.25

修正の理由

金融危機に端を発した世界の景気悪化の状況は、実体経済に急速で激しい影響をもたらし、各国通貨の為替に大幅な変動リスクを生み、株式市場の不安定化など企業活動の妨げとなっております。

当社の主たる事業領域は、エレクトロニクス産業でありますが、低迷が続く半導体市場を中心に設備投資の抑制と生産調整が拡大しており、第4四半期においても厳しい事業環境が継続される見通しです。

一方、当社は新エネルギー産業の一つである太陽電池市場に参入しており、中国市場においてシリコン結晶製造装置などの需要が増加しておりますが、円高による人民元との為替変動の影響が予想以上に拡大したことにより、中国市場における人民元建ての売上高が減少し、営業利益も減少する見込みです。また、円高による為替差損の発生により、経常利益および当期純利益も減少する見込みです。

この結果、上記のとおり通期連結業績予想の修正いたします。

当社グループでは、更なるコスト削減、在庫削減、経費圧縮に努めて参ります。

上記修正理由は、主に子会社において発生したことによるもので、個別業績予想に関する修正はございません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上